

豊田民報

日本共産党豊田市委員会
◆豊田市日之出町一六六
Tel: 三四・四七二
毎週一回発行

12月市議会 日本共産党・大村市議の一般質問

トヨタテストコース事業 「開発」と「環境」の共生を問う

12月6日、日本共産党の大村よしのり市議は12月市議会の一般質問に立ちました。

トヨタ自動車のテストコースを軸とした豊田・岡崎地区研究開発施設用地造成事業がすすんでいます。県が行う土地の造成工事がすすみ、工事そのものと、トヨタ自動車に土地が引き渡された後もふくめて、該当区域の自然環境の保全が求められます。

2020年度に造成工事は完了、トヨタによる本体工事は、2025年度までに整備

工事の進捗についての豊田市議の質問に対して、答弁では、◆東工区：本年10月末で68%の進捗率
◆中工区：本年8月に工事完了、今年度中にトヨタに



引き渡す。◆西工区：本年9月に着工し3%の進捗率。◆全ての工区が2020年度に完了予定。◆トヨタの本体工事は2025年度までに整備予定と答えました。



造成工事現場への視察の様子

約4千人が通勤！ 周辺道路の渋滞対策を提起

大村市議は、テストコースへの多数の通勤車による周辺道路の渋滞対策を求めました。

答弁では、◆通勤者数3850人、車3700台を想定しているとしながらも、◆道路整備で渋滞対策はとれているという認識を示しました。

水田や湿地の保全を提起

大村市議は、環境アセスメントの評価書にもとづき、事業区域内の森林・谷津田（やつた）

の保全対策を求めました。答弁では、◆維持管理する水田は8.8ha。◆谷津田（やつた）の維持管理については、土地引き渡し後にもトヨタがとりこんでいく。作業者は検討中。◆動植物に配慮しながら、水田内の水管理や畦の草刈りを適切に行っていく。と答弁しました。



テストコース予定地の谷津田の視察

大規模な森林伐採の影響で、下山地区のイノシシ・シカの被害は甚大。捕獲罠など、市の対策を提案

大規模に森を伐採した造成工事により、イノシシ・シカの農産物への被害被害が増大していると大村市議は指摘。愛知県農業総合試験場などが開発した捕獲用の囲い罠「おりべえ」等による対策を提案しました。答弁では、◆下山地区の被害額がこの3年間で2300万円余になる。◆これからも、獣害対策への支援を行ってゆく。「おりべえ」の効果につい



キキョウ
～ウィキペディアより

大村市議は、事業区域内にある花山湿地周辺に愛知県のレッドリストに掲載されている絶滅危惧種が存在すると指摘。花山湿地の保全を提起しました。答弁では、◆レッドリストのキキョウ、マツムシソウが存在する。◆移管後、森林・谷津田里山の整備維持管理計画書にもとづきトヨタにより事業の管理がなされると答え、トヨタにより保全されるという認識を示しました。



「おりべえ」
～JA あいち豊田のHPより



共産党市議団のホームページ 新しくなり写真を多用

12月上旬から日本共産党豊田市議団のホームページが新しくなりました。

以前のホームページより写真を多く掲載し、見やすい作りになっていきます。パソコンの横長画面にもスマートフォン縦長画面にも対応し、ツイッターやフェイスブックとの連携も始めました。

大村よしのり市議と根本み

はる市議、先の衆院選に愛知11区から立候補した本多のぶひろ氏が、ツイッターやフェイスブックも用いて情報発信をしていきます。

日本共産党市議団が対応しています無料の法律相談と生活相談の案内も、新しいホームページに掲載。この豊田民報のPDFデータも、トップページのタブ「ダウンロード」

のところにアップしていく予定です。

以下は13日時点で載っている新着記事の見出しです。ぜひご覧になってください。

「12月市議会一般質問の動画公開」「防災行政無線の戸別受信機市が来年度から販売」「12月議会根本市議が一般質問「国保」「アベ政治を許さない宣伝を実施」



根本みはる市議の一般質問 学童保育66クラブのうち64が民間委託

市では、平成31年度までに放課後児童クラブの運営を直営から民間に委託する計画を進めています。

来年度のあらたな委託事業者が決定されましたが、これにより来年度から、(株)トライグループ、ホームメックス(株)、学校法人大和学園、社会福祉法人大和社会福祉事業振興会、朝日丘コミュニティクラブ、浄水北小学校学校支援地域本部に合計64クラブが委託となり、直営は2クラブのみとなると答弁がされました。

民間委託の大きな目的に支援員の確保がありました。が、民間委託になっても支援員が足りないクラブの中には自分たちで探すという現場の状況があります。

根本議員は支援員の確保・質の向上を図り、安定性・継続性・専門性の確保の点から、子どもの生活の場を保障する放課後児童クラブとして、民間委託の検証をお

こない、民間企業にゆだねる方向は見直し、直営に戻すよう求めました。

また、子どもの生活の場に必要トイレ、手洗い場、具合の悪い時の休息スペースなどでは、施設の状態により不便な実態があり、その確保については放課後児童クラブは市がおこなう事業であることから、基準に基づいて必要な協議をすることが答弁されました。

2018 新春のつどい

とき 1月14日(日) 午後2時から
(開場 1時30分)
ところ 豊田市福祉センター



私たちがお話しします



日本共産党11区議員 豊田市民会・みよし市役所

安倍9条改憲NO!署名行動

12月16日(土) 午後12時30分から
場所:イオンスタイル豊田 駐車場横
主催 豊田9条の会